

車いすや白杖等を利用されるお客様に 「社員専用連絡アプリ」を使用したご案内を開始します。

東武鉄道株式会社

東武鉄道株式会社では、2024年5月21日（火）、車いすや白杖等を利用されるお客様や電車の乗り降りに介助を必要とされるお客様をご案内する際に、駅社員が乗車駅で入力した乗車列車や乗車位置などの情報を降車駅に共有できる「社員専用連絡アプリ」（以下アプリ）を導入いたしました。

これまでは、車いすや白杖等を利用されるお客様や電車の乗り降りに介助を必要とされるお客様をご案内する際、乗車駅と降車駅で電話連絡により情報共有を行っていましたが、アプリを導入することにより介助が必要なお客様のご案内情報（乗車駅、降車駅、二次元バーコードを使用した乗車位置）を駅社員が持つ業務用スマートフォンのアプリに登録し、ご案内を担当する駅社員間で情報をリアルタイムに連携することで、お客様サービスの向上に努めるとともに、業務の効率化を図ってまいります。

当社では、これからも配慮の必要なお客様に安心してご利用いただけるよう努めてまいります。

アプリ詳細は別紙のとおりです。

【アプリ使用イメージ】



【アプリ画面イメージ】



アプリ詳細

1 ご案内イメージ

社員専用連絡アプリ
「バリアフリー連絡アプリ」での乗車ご案内イメージ

- ① お客様来駅
- ② お客様のご要望を伺いアプリに入力
- ③ お客様の乗車位置にある二次元バーコードを読み取り乗車位置を確定し降車駅に連携
- ④ お客様を列車にご案内

社員専用連絡アプリ
「バリアフリー連絡アプリ」での降車ご案内イメージ

- ① 乗車駅から連携された内容を確認
- ② お客様が乗車された列車隣接駅到着（アラーム鳴動）
- ③ お客様ご案内のためホームへ
- ④ お客様を列車から降車ご案内

2 使用開始

2024年5月21日（火）

3 導入区間

東武スカイツリーライン、亀戸線、伊勢崎線（和戸～館林間）

日光線（杉戸高野台～新栃木間）、アーバンパークライン、東上線、越生線

4 その他

駅社員がアプリの入力、確認のため駅構内で業務用スマートフォンを使用いたしますのでご了承ください。

以上